

## 文化財防火訓練

令和6年1月25日（木）妙法寺、26日（金）大宮八幡宮において、文化財防火デーに合わせて防火訓練が行われました。いずれも消防署員、消防団員、地域の自衛消防隊員および災害時支援ボランティアが連携して貴重な文化財を守るための訓練し、各団体が一齐放水をして締めくくられました。

※文化財防火デーとは？：昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づいて制定されました。



妙法寺



大宮八幡宮

## どんど焼きで警戒

令和6年1月、区内各所で「どんど焼き」が行われ、消防団員が警戒を実施しました。「どんど焼き」は、正月の松飾りやしめ縄などを積み上げて焚き上げ、今年一年の無病息災を祈願する伝統的な行事です。

初参加の団員は「熱くて全然近寄れない」と火への認識を新たにしていました。

環境のために、できるだけ分別して火にくべています。



地域の方と警戒しながら火を見守ります

（田端神社：第7分団）



最後までしっかり火の始末をします

（大宮八幡宮：第2分団）



火が大きくなり過ぎないように調整します

（永福稻荷神社：第1分団）